

カスタムカーイベント

「大阪オートメッセ 2025」 「こどもビリティ PARK」に NAPACブースを出展

2月7日(金)～9日(日) / インテックス大阪

当振興会では、2月7日(金)～9日(日)の3日間にわたり大阪市住之江区のインテックス大阪で開催された「第28回大阪オートメッセ 2025」に出展し、会の活動や各認定基準を来場者にアピール致しました。会期中の総来場者数は195,730人(前年比93.4%)となりました。

NAPACブースでは、東京オートサロンと同じく公式SNSのフォロー企画を展開。参加者にオリジナルトートバッグ・カタログ・ステッカーのセットを進呈しました。またブース内に各基準を紹介した原寸大のクルマパネルをフォトスポットとして設置し、記念撮影の機会を捉えて活動をPR致しました。なお、NAPACブース裏手には商談スペースを設けて、来場会員に提供致しました。

一方、オートメッセ会場の6B号館にNAPAC合同ブースゾーンを設けて会員の参加を募り、エムケーカシヤマウィンマックスディビジョン、小倉クラッチ、スマート、TONEの4社が出展し、来場者に新製品等をアピール致しました。

また、6C号館に設けられたこども向け展示ゾーン「こどもビリ

大阪オートメッセ 2025 の NAPAC ブースでは、公式 SNS のフォロー参加者にオリジナルトートバッグ・カタログ・ステッカーをセットにして進呈しました



運転席の気分が味わえるクルマパネルを設置しフォトスポットとして集客しました

ティ PARK」にも NAPAC ブースを設置。主催者の考える未来のクルマファンの育成に共感し、子ども達を惹き付ける企画として「くるま好き免許証」の発行や、塗り絵コーナーを設置して楽しい空間を演出しました。同ゾーンの総来場者数は17,229人と盛況でした。

なお、こどもビリティ PARK の NAPAC ブースは、田中副会長(ワーク)のご尽力により近畿大学附属高等学校の生徒さんに手伝って頂いた他、東大阪市の製造業等で構成される「こーばへ行こう!」の皆さんが参加。NAPAC ブースの運営や集客のための活動にもご協力頂きました。この場をお借りして改めて御礼申し上げます。



エムケーカシヤマウィンマックスディビジョン



小倉クラッチ



スマート



TONE



「こどもビリティ PARK」の NAPAC ブース



「くるま好きこども免許証」は大盛況でした